



ニュートラの学校

参加者募集

in福井

応募締め切り
2025年4月30日(水) 23:59

ニュートラの学校<実践編>

—「福祉と伝統のものづくりをつなぐ」企画や実践方法を学ぶ—

NEW TRADITIONAL (以下ニュートラ) は障害のある人とともに、伝統のものづくりをとおして新しいものづくりのありかたや、それらが息づく生活文化を提案するプロジェクトです。

2022年度からは、多様な人たちをつなげ、新しい視点でものづくりや地域の価値を高めることのできる企画を参加者が立案する「ニュートラの学校<実践編>」を、愛知、京都と2箇所で行ってきました。3回目となる今回は福井県にて開催します。

参加者のみなさんには、フィールドワークを交えて地域やものづくりのニーズを読み込みサーチの方法を実践的に学び、最後には、多様な人が体験することのできるプログラムを立案していただきます。これからのものづくりや地域のあり方、障害のある人との仕事づくりのあり方について考え、実践にむけてのステップを踏み出してみませんか？

アドバイザー: 井上愛 (NPO法人motif代表)、高橋孝治 (デザイナー/高橋孝治デザイン事務所)、原田祐馬 (UMA/ design farm)
フィールドワーク案内役: 高橋要 (合同会社ノカテ代表)

ワーク講師: 坂田守史 (Design studio BINEN 代表/ディレクター)

1

2025年5月9日 (金)、5月10日 (土)「フィールドワーク & エクササイズ」

地域の課題解決や伝統のものづくりの魅力発信の事例、開かれた場づくり・プログラムづくりなどについて学びます。

[1日目] 5月9日 (金)

10:00~17:00 (予定) 鯖江市河和田地区、越前市今立地区を中心にフィールドワーク。越前漆器や越前和紙産地の工房をめぐるります。
訪問先: 岡太神社・大瀧神社、清水紙工、TAKI PAPER、PARKにて食事、レクチャー (TSUGI, SOE)、SAVA!STORE

[2日目] 5月10日 (土)

10:00~17:00 (予定) 福井市街地を中心にフィールドワーク。医療と暮らしがシームレスにつながるオレンジキッズケアラボ・まるるカフェへの訪問など、領域を横断する取り組みのつくり方や考え方を学びます。
訪問先: 福井市中央公園しろっぱ、新栄商店街散策、ワーク・エクササイズ@XSTAND、まるるカフェにて昼食、オレンジキッズケアラボ、振り返りワーク@XSTAND

企画立案期間

参加者のみなさんには、フィールドワークや、オンラインレクチャーでの体験をもとにワークショップやツアーなど、さまざまな人がものづくりに触れることのできるプログラムを企画していただきます。

5月下旬 オンラインレクチャー

福祉でのものづくりや、素材、サステナビリティなどのトピックでオンラインレクチャーを実施します。参加者は一定期間アーカイブ視聴可能です (講師は調整中のため確定次第情報更新します)。

6月中旬 オンライン相談会

中間発表にむけて、企画内容や発表方法についてなど、事務局に何でも相談いただける時間を設けます。メールでのお問い合わせはこの日に限らず随時受け付けます。

2

6月下旬 中間発表 & 企画検討会 (オンライン)

企画したプログラムを各参加者がニュートラの学校<実践編>のアドバイザーにむけて発表します。
アドバイザーから企画について意見をもらい、改善点を検討していきます。

3

7月26日(土) 公開企画発表会 (対面)

企画の最終案を公開の場で発表します (福井市内を予定)。試作品などをつくって見せるのも大歓迎です。

●参加方法

右のQRコードよりお申し込みください。

難しい場合は、事務局までお問い合わせください

(たんぼぼの家 E-mail nt@popo.or.jp / Tel 0742-43-7055 / Fax 0742-49-5501)

●参加費

8,000円 (現地までの交通費や食費は各自ご負担ください。また、ものづくりの体験プログラムなどで実費がかかる場合は別途現地でお支払いいただきます)

申し込みフォーム



詳細情報

